第13回　布川一茶俳句大会

昨年11月24日㈭～28日㈪、徳満寺において「第13回布川一茶俳句大会」が行われました。ここ2年間はコロナ禍のため展示のみの開催でしたが、小中学生の参加も得て久しぶりに表彰式も行いました。

また今回は、布川保育園の子どもたちも、かわいい俳句を詠んでくれ大変好評でした。

小中学生の部　選者　馬酔木同人　神宮きよい先生

一茶句会賞
- 稲の束飲みこんでいくコンバイン　文小五年　豊島　奏乃

町長賞
- 母の日は少し控え目反抗期　利根中三年　小堀　遥己

教育長賞
- 宿題のじゃまをしている虫の声　布川小五年　中野　圭翔

徳満寺賞
- 日は暮れてかすかに光る芒かな　文間小六年　中村　蓮

一般事前投句の部　選者　馬酔木同人　神宮きよい先生

一茶句会賞
- 金婚の猫背の夫と秋遍路　利根町　小薗　美津子

町長賞
- 案山子在り居眠りもせずの字の目　利根町　長田　輝男

教育長賞
- 夫を待つ雨に気を揉む迎え盆　利根町　香取　こう

徳満寺賞
- 物足りし世に生き胸の隙間風　利根町　石川　陽子

特選
- 山風にまさる風あり青田より　利根町　海老原　マサ
- 郵便夫風のごと萩こぼしゆく　龍ケ崎市　中山　美恵子
- 花野行く杖と携帯電話持ち　龍ケ崎市　井原　仁子
- 句を詠みて戻れぬ過去へ秋深し　利根町　水田　俊雄
- 老ゆるほど優しさ沁むや秋の暮　利根町　大野　英二
- 朝霧や墨絵の如き我家なる　利根町　菊地　きよ子
- 山あいの蛍呼び出す星の出づ　利根町　中村　君江
- よみの国迷ひはせぬか吾子の秋　利根町　若松　恭子
- 帰り道並ぶ自転車秋の暮　龍ケ崎南高　櫻井　瑛滋

布川保育園さくら組（年長）運動会の様子を詠みました

- くみたいそうあしいたくてもがんばった　こうすけ
- つくばさんくみたいそうのてっぺんだ　ゆいな
- ちあがあるぴんくのすかあとかわいいよ　ゆめ
- うんどうかいたいこぼうひきたのしいな　ゆうと
- がんばったよたいこのりずむどどどどど　だいや
- くみたいそうちからいっぱいつくばさん　きい
- そくてんがじょうずにできたうんどうかい　あい
- そうらんぶしちからいっぱいおどったよ　ゆうだい
- かけっこでがんばったねといわれたよ　みく
- かけっこのれんしゅうしたよまけないよ　みま

―敬称略―

認知症サポーター養成講座を開催しました

町では、中学2年生や一般町民の方、また各団体などを対象に認知症サポーター養成講座を開催し、受講者は累計２６００名を超えました。

新型コロナ感染拡大防止の影響で、参集による講座が延期されてきましたが、昨年10月に利根ニュータウン自治会のご協力のもと開催し、受講者は30名でした。

講座では、認知症について正しい知識の普及と寸劇などを交えて、地域で何ができるかを我が事として考えていただきました。

終了後のアンケートでは、全員が「認知症とその対応について理解できた」、「概ね理解できた」と回答し、また「さらに知識を深めたい」と回答した方が9割弱おりました。

グループワークの様子

利根町消防出初式を開催

～１年の安全を願って～

1月7日㈯、利根町消防出初式が挙行されました。

第1部は、観閲入場後中隊長の指揮の下、機械器具の点検が実施されました。団員の素早い動きで点検を行い、万が一の時でも迅速に行動できるよう徹底されていました。

第2部では、イベントホールにて式典が行われ、茨城県知事表彰など、長年活動を続けた消防団員、消防功労者などに対し、感謝状や表彰状が贈られました。

第3部は、役場駐車場にて龍ケ崎鳶職組合若鳶会による梯子乗りなどの披露があり、華麗な演技に観客は魅了され、大きな歓声と拍手が贈られるなど大盛り上がりとなりました。

利根町消防団は、町民の皆さまの生命・財産を守るため、生業をもちながらも、昼夜を問わず献身的に活動しています。皆さまの消防団へのご理解とご支援をお願いいたします。

第１部　機械器具点検

第３部　梯子乗り

第３部　木遣り・纏振り

第２部　式典

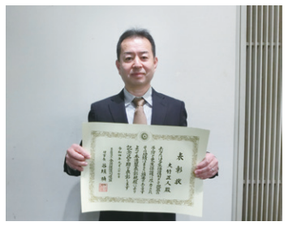
更生保護功労で表彰

―更生保護功労者表彰を受賞されました―

罪を犯した人や非行少年などの立直りを支援する更生保護に尽力した功労者が表彰され、取手地区保護司会（利根支部）の保護司　會田瑞穂さんと大竹正人さんが受賞されました。

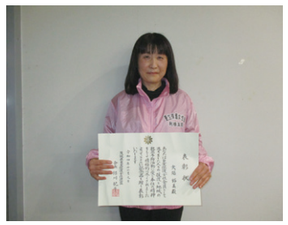
また、取手地区更生保護女性会（利根支部）からは、鈴木智恵子さんと大越裕美さんが受賞されました。

法務大臣表彰
會田　瑞穂さん



全国保護司連盟理事長表彰　大竹　正人さん

茨城県保護司会連合会会長感謝状
鈴木　智恵子さん



茨城県更生保護女性連盟会長表彰
大越　裕美さん